



海

UMIKAZE

風

Vol. 16

Chiba-Minato Rehabilitation Hospital Report

Contents

- 2P 新入職員歓迎会
- 3P 医療連携懇談会・行事食
- 4・5P 院内行事紹介
- 6P 勉強会情報
- 7P リハ科スタッフ紹介
- 8P 狭山中央病院の紹介

2019





2019年 新入職員歓迎会

令和元年5月8日にオークラ千葉ホテルにて新人職員歓迎会を開催いたしました。
200人を超える職員が参加し、新入職員を中心とした余興もあり大変盛り上がりました。
これから一緒に仕事も遊びも全力で頑張っていきましょう。



■ 新入職員の皆様へ

新入職員の皆様、ご入社おめでとうございます。
今年4月に24床の増床をした事も多くの新入職員を迎えることができました。
社会人としてのスタートに当院を選んで頂いたことに大変嬉しく思っています。
皆さんの期待に沿った職場であるよう事務部としてもサポートします。
社会人になると学生の頃とは違った様々な問題に直面すると思います。
各所属の先輩や上司の皆さんが相談に乗って下さるとは思いますが、
誰に相談したらよいか分からない内容のときは、いつでも・どんな内容でも
気軽な相談して下さい。

事務長 原 和宏



医療連携懇談会

■ 国立病院機構千葉医療センター

■ 千葉市立青葉病院



当院では日頃お世話になっている急性期病院の方々にお越しいただき、医療連携懇談会を行っております。
ご紹介いただいた患者様のリハビリの経過や症例報告をさせて頂く、たいへん貴重な機会となっております。
その後の懇親会では、普段お会いできない職員の方々と、ゆっくり歓談し交流を深めることが出来ました。
この懇親会を通して、さらに地域病院との連携を深め、質の良い安心安全なサービスをご提供していきたいと思っております。

行事食

5月・6月・7月の行事食をご紹介します!

5月 初夏の郷土料理

Menu ● 梅しらす御飯 ● すまし汁 ● 鰻のさんが焼き風
● 新じゃがの明太子ソース ● キウイのフルーツポンチ

千葉県南房総の郷土料理“さんが焼き”を中心に、郷土や旬の食材に注目したメニューを提供しました。
新じゃが・パプリカ・しらす・ゴールドデンキウイ等旬の食材で色鮮やかな仕上がりになっています。地元の味を懐かしむ声も寄せられました。



6月 初夏のお楽しみメニュー

Menu ● 新生姜香るバターライス ● オニオンスープ
● 無水無添加チキントマトカレー煮込
● キャベツとシメジのレモンマリネ ● ピーチティークラッシュゼリー

スパイスや香味野菜を使用し、素材本来の風味を大事にした、いつもとはひと味違うメニューを提供しました。
普段紅茶を飲むことが出来ない患者様にも、ゼリーにすることで美味しく食べられたとデザートも好評でした。



7月 夏季のお楽しみメニュー

Menu ● あなご散らし ● すまし汁
● ポン酢和え ● 抹茶ゼリー

旬の穴子やミョウガ・シソなどの香味野菜を使用した穴子ちらしを中心に、爽やかに鮮やかな夏らしいメニューを提供しました。
ちらし寿司はもちろんのこと、2層に仕立て、小豆とクリームを添えた抹茶ゼリーも老若男女問わず喜んでいただけました。



院内行事紹介



当院にお茶の先生をお招きし、お抹茶と和菓子を楽しめるお茶会を行いました。患者様の目の前で抹茶を立てて頂き、和やかな雰囲気で行うことができました。普段からリハビリではみられない笑顔をよく見ることができ、患者様からも美味しかった、楽しかったと嬉しいお言葉を頂くことができました。

リハビリテーション科 作業療法士 植村 綾子



毎年恒例のサマーコンサート。
今年もピアノの音色に合わせて、昔懐かしい唱歌を皆で一緒に唄いました。「ふるさと」「夏の思い出」…今でも心に残るメロディー。「星に願いを」「情熱大陸」…ピアノとソロのデュエット。そして最後に「上を向いて歩こう」に、若かりし頃を思い出し、目の前に広がる青い空とまぶしい緑に向かって楽しく口ずさみました。

看護部 ケアワーカー 早川 弘美



5月末に中庭の畑、プランターに患者様と夏野菜を植えました。現在、野菜も成長し、患者様と一緒に水やりや、野菜の収穫を行っております。収穫した野菜を使用して、包丁の操作や調理訓練なども行っています。夏野菜の栽培にて屋外に出るきっかけを作り活動量の向上、季節感を感じる、土を触ることで、昔を思い出して会話のきっかけを作る事で、認知機能の向上をはかっております。

リハビリテーション科 作業療法士 豊田 将太郎



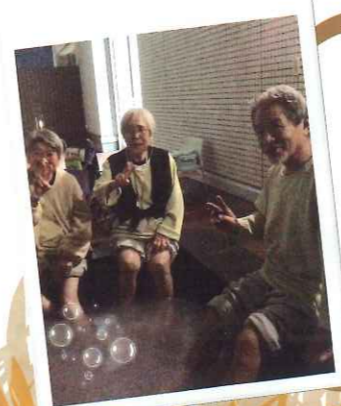
『千葉県立美術館』に患者様と一緒に美術見学に行かせて頂きました。展示内容は近代洋画などの3つのテーマで展示されていました。美術館の職員の方が、丁寧に説明して下さる展示物を患者様が興味深く見ていました。展示室では皆様、興味を持たれた展示物をじっくり見て「こんな素敵な絵画をみることが出来て嬉しいわ。リハビリでの塗り絵の参考にします」など各々楽しんでご鑑賞されていました。

リハビリテーション科 クラーク 仲山 ひとみ



七夕に向けて短冊や飾り作りを患者さんと一緒に行いました。短冊には患者さんの思いや願い事がたくさん書かれていました。七夕飾りもカラフルなものが多かった為、作っていても、見ても楽しい時間となりました。昼の食事でも七夕のゼリーが提供され季節を感じられたと思います。

4階病棟 看護師 勝田 彩乃



7/7～7/9に5階のテラスにて足湯を開催しました。七夕の時期のため、事前に患者様に願い事を書いていただき、笹に飾りました。夕方に夜空と自分の願い事を見つ、患者様同士で会話を楽しみました。夜の外はまだ少し冷えましたが、足湯でポカポカになって頂き、のんびりとした時間と季節を感じてもらえたのではないのでしょうか。

リハビリテーション科 作業療法士 大野 嵩



勉 強 会 情 報

01

薬剤勉強会

令和元年5月15日(水)、「慢性便秘症の薬」についての勉強会が行われました。今回は従来の薬では改善がみられなかった便秘も治療の可能性が高まってきた新薬についての勉強会でした。リハビリだけでなく、薬においても最新の治療方法を勉強して1人1人にあった治療方法をご提供できるようスタッフ一同、日々努力をしております。

薬剤科 クラーク 戸 香保里



02

BLS勉強会



6月に行われたBLSの勉強会に参加し、知識や技術を再確認することができました。一次救命処置は普段実践する機会はほとんどありません。しかし数秒の遅れが対象者の命に関わるため、必要となったときには学んできた知識や技術を焦らず正確に実施する必要があります。今回のような勉強会を定期的に行うことは知識を再確認し、どのような場面でも落ち着いて実施できる技術を身につけるためには大切な時間だと感じました。

2階病棟看護師 高橋 亜美



03

感染委員会の勉強会

季節的にも危険性が増してくる7月に食中毒についての勉強会に参加しました。「ノロウイルスは辛い」「O-157は生死に関わる」といった漠然とした知識しかもっていなかったため、食中毒には細菌性とウイルス性、寄生虫によっておこるものがあるということ。しっかり手指消毒をして、食品にはしっかり火を通すことで発生率を抑えられることなどを学びました。自身の生活にも関わることなので、実践していきたいと感じました。

総務課 野村 泰文



リハ科スタッフ紹介



リハビリテーション科
作業療法士
高瀬 涼

私の趣味は、一眼レフカメラでの撮影です。休日のほとんどは、撮影に出かけています。現在は、千葉県風景、星、夕日、朝日をメインに撮影しています。また、旅行も趣味なので、旅行に行った際は、観光地で写真を撮って楽しんでいます。これまでとってきた写真の中で、フォトコンテストに挑戦し、入賞できる事もありました。これからも趣味の写真を通して千葉の魅力を探していき、写真に収めたいと思います。



リハビリテーション科
言語聴覚士
西山 晴信

私の趣味はチューバという楽器の演奏です。チューバは大型の低音金管楽器で金管楽器の中では最も大きく、最も低い音域を担う楽器です。吹奏楽や管弦楽だと、主に伴奏部分を担当し、あまりメロディを担当しないため縁の下の力持ちと呼ばれています。私は市民吹奏楽団で活動していました。様々な施設で演奏したのですが、非常に大勢のお客様が聞きに来てくださり、とてもやりがいがありました。意外と身近な施設で色々なコンサートが開かれているので、皆さんもぜひ聞きに行ってみてはいかがでしょうか？



リハビリテーション科
言語聴覚士
木村 清彩

こんにちは! リハビリテーション科所属、木村清彩です。私は、山口県出身なのですが、最近実家に帰省しました。その時のお土産で瓦そばを買って同期に作って振舞いました。瓦そばとは、熱した瓦の上に茶そばと具を乗せて、めんつゆで食べる郷土料理です。山口県民の好物です!!同期も喜んで「美味しい」と食べてくれました。自宅ではホットプレートを使用して簡単に作れるので皆さんも是非作ってみてください。そして是非山口県へ観光に来てください!!



24時間365日 断らない医療へ



狭山中央病院が、一般社団法人巨樹の会に仲間入りしました。



狭山中央病院

〒350-1306 埼玉県狭山市富士見2丁目19番地35号
TEL: 04-2959-7111(代表) FAX: 04-2959-7115

院長：渋谷 哲男

建物概要：鉄筋コンクリート造、地上4階建

許可病床：一般病棟85床、療養病棟26床(合計111床)

公的指定：救急指定、労災指定、生保指定、難病指定

ホームページのご案内

病院の詳細な内容は、ホームページでご覧いただけます。ぜひご参照くださいませ。
グループ病院ホームページにもリンクできます。

千葉みなとリハビリテーション病院

<http://minato-reha.com/>



千葉みなとリハビリテーション病院 広報誌

海 UMKAZE 風 Vol. 16

令和元年10月発行

企画
発行所

千葉みなとリハビリテーション病院
広報委員会

千葉県千葉市中央区中央港1丁目17番18号
TEL: 043-245-1555 / FAX: 043-245-1558



駐車場に限りがございますので公共交通機関のご利用をお願いします。

電車 千葉みなと駅(JR京葉線・千葉都市モノレール)より徒歩8分

バス 千葉駅西口・千葉ポートタワー行26番のりば「県立美術館入口下車」